

第2次佐賀市環境基本計画の進捗状況について

1 成果指標の達成状況

基本目標	成果指標	H25 (2013) 基準値	R1 (2019) 基準値	R2 (2020) 実績値	R3 (2021) 実績値	R4 (2022) 目標値	R4 (2022) 実績値	R6 (2024) 目標値
地球温暖化を防止するまち	① 省エネ等の環境問題を把握し、取り組んでいる市民の割合	78.8%		70.2%	70.8%	81.3%	75.3%	85.0%
	② 温室効果ガス排出量削減率(2013年度比)		12.2%	35.4%	28.3%	15.6%	33.2%	17.9%
資源を活かす循環のまち	③ 1人1日当たりごみ排出量	1,048g		992g	962g	981g	961g	964g
	④ リサイクル率	17.4%		18.6%	18.0%	20.0%	18.7%	20.5%
水とみどりがあふれるまち	⑤ 市街地のみどりが増えて景観が良くなったと感じる市民の割合		57.7%	56.7%	59.1%	59.2%	55.7%	60.2%
	⑥ 市民一人当たりの都市公園面積	7.2㎡		7.9㎡	7.95㎡	8.1㎡	7.95㎡	8.3㎡
	⑦ 屋外広告物許可割合	26.9%		84.7%	85.3%	92.4%	86.3%	100%
安全で快適な生活環境のまち	⑧ 公害苦情(騒音・振動・悪臭等)件数		136件	188件	141件	133件	167件	130件
	⑨ 生活環境苦情件数		347件	465件	480件	319件	659件	300件
	⑩ 鉛給水管更新率	45.0%		91.5%	92.3%	97.2%	93.3%	100%
	⑪ 下水道接続率	87.3%		91.9%	92.3%	93.1%	92.7%	93.4%

○ 年度目標を達成したもの(青) … 2指標(②③)

○ 年度目標を達成しておらず、前年度から改善されていないもの(ピンク)

… 3指標(⑤⑧⑨)

⑤市街地のみどりが増えて景観が良くなったと感じる市民の割合

・市街地での植栽場所の不足により緑の増加が困難

⑧公害苦情(騒音・振動・悪臭等)件数

・水質関係(油流出や魚へい死)の相談件数が増加

⑨生活環境苦情件数

・アライグマ及び空き家に関する相談件数が増加

2 各事業の取組状況

令和4年度取組状況自己評価（全133施策）

A 計画どおりに実施し、非常に良好な実績を得られた。	47施策（35.3%）
B 計画どおりに実施できた。	83施策（62.4%）
C 一部計画どおりに実施できなかった。	3施策（2.3%）
D 計画の見直しが必要	0施策（0.0%）

基本目標	環境項目	主な取組	評価
地球温暖化を防止するまち	地球温暖化防止対策の推進	・市民・事業者の環境配慮行動の啓発 ・自動車利用時の環境負荷低減 ・二酸化炭素の分離・回収技術の導入	A 5施策 B 8施策 C 1施策 ※1 14施策
	再生可能エネルギーの普及促進	・ごみ発電による電力の地産地消 ・廃食用油から精製したバイオディーゼル燃料の活用	B 7施策 7施策
資源を活かす循環のまち	3Rの推進啓発	・家庭・事業所におけるリデュース・リユース・リサイクルの推進 ・ごみの排出抑制、分別に関する啓発	A 2施策 B 11施策 C 1施策 ※2 14施策
	ごみの適正処理	・ごみ処理施設の適正な維持管理 ・ごみの収集体制の適正化	A 3施策 B 8施策 11施策
水とみどりがあふれるまち	清らかな水辺の確保	・水と触れ合える空間の整備 ・河川、水路等の環境整備 ・特定外来生物（水草）の除去	A 1施策 B 10施策 11施策
	豊かなみどりの確保	・森林の整備 ・環境にやさしい農業の推進 ・市民・事業者の緑化活動の支援	A 4施策 B 10施策 14施策
	生物多様性の保全	・生態系が豊かな自然環境の保全 ・外来生物への対策 ・東よか干潟の保全・活用	A 6施策 B 6施策 12施策
	自然環境と調和した都市づくり	・良好な景観の形成 ・歴史的・景観的に優れた建造物等の保全	B 6施策 6施策
安全で快適な生活環境のまち	身近な生活環境の保全	・ペット類の適正飼育の促進 ・市民清掃活動の推進 ・安全な水道水の安定供給	A 13施策 13施策
	生活排水の対策	・公共下水道への接続率向上 ・し尿等の適正な収集と処理	A 4施策 B 1施策 5施策
	地域環境の保全	・公害等の発生防止対策 ・市の事業における化学物質対策	A 4施策 B 5施策 9施策
横断プロジェクト	バイオマス産業都市さがの構築	・ごみ焼却から生み出す電力の活用 ・微細藻類の培養による資源創出 ・食品リサイクルの促進	A 2施策 B 2施策 C 1施策 ※3 5施策
	環境教育の推進	・佐賀市学校版環境ISO ・エコプラザにおける環境学習 ・佐賀市環境保健推進協議会	A 3施策 B 9施策 12施策

<計画どおりに実施できなかった取組（C評価）>

※1 地産地消の推進	うまさが生産発行枚数200万枚を計画していたが、青果物の流通量が減少したため、達成できなかった。
※2 事業系ごみのリサイクル推進	民間食品リサイクル業の創業を計画としていたが、都市計画法や農地法の規制もあり、食品リサイクル業の創業場所の確保等が困難な状況が続いている。
※3 食品リサイクルの推進	市内事業所への生ごみ処理機の導入を計画としていたが、コロナ禍による設備投資意欲の低下から、生ごみ処理機の導入には至らなかった。